

加古川駅周辺のまちづくりを 3D MAPとARを使って考えよう!

市民ワークショップ
参加者募集!!



募集人数

30名程度

※第1回と第2回のどちらか一回のみの参加も可能です。ただし、応募者多数の場合、両方参加できる方を優先します。

加古川市では、R6年度に「加古川駅周辺エリアビジョン（案）」を策定し、その実現に向けて、駅周辺の公共空間を活用した社会実験に取り組んでいるところです。
まちの将来像を考える際には、様々な人が集うワークショップで、具体的に話し合いを深めることが重要です。
このワークショップでは、市民の皆さまに、PLATEAU^(*)と呼ばれる3次元の地図や、現実世界と仮想世界を融合させるXR（クロスリアリティ）の技術等を楽しく使い、将来の姿を目で見て体感しながら、駅周辺の使い方を市民の視点で考えていただきます！

第1回

課題を元に
活用アイデアを考えよう

2024年

10月19日(土)

13:00～16:00

@ウェルネージかこがわ



第2回

駅前空間をデザイン
& ARで体験しよう

2024年

12月1日(日)

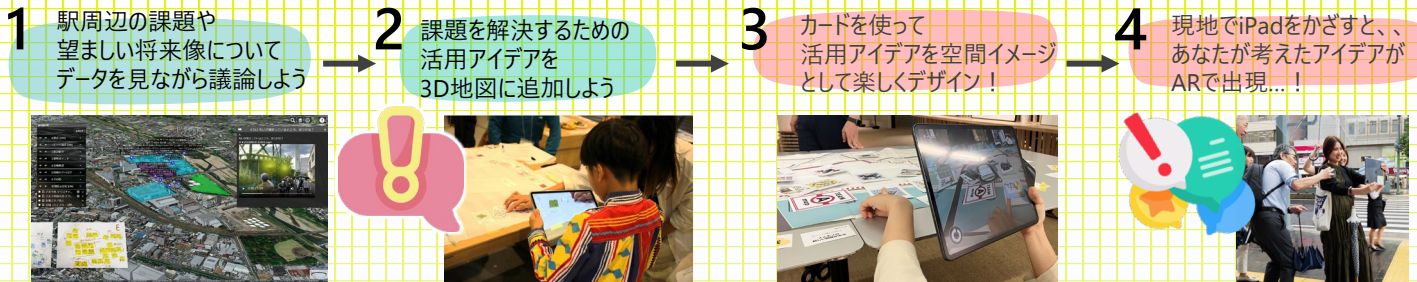
13:00～16:00

@加古川市民交流ひろば
& 加古川駅周辺



XRまちづくりワークショップ プログラム概要

・プログラムは変更する可能性があります。ご了承ください。
・ワークショップの最後にアンケートにご回答いただきます。



(*)

プラトール
PLATEAUって何?

PLATEAU
by MLIT

国土交通省が主導する3D都市モデル整備・活用・オープンデータ化プロジェクトです。

都市活動のプラットフォームデータとして3D都市モデルを整備し、様々な領域でユースケースを開発しています。さらに、誰もが自由に都市のデータを引き出せるようにすることで、オープン・イノベーションを創出していきます。

出典：https://www.mlit.go.jp/plateau/about/

ワークショップ参加申込みバッチ

2024年

10月5日(土) 17:00まで



下記のURL又はQRコードから申込フォームにアクセス頂き、必要事項を記入の上お申込みください。

<https://forms.office.com/r/zQespawwW2>

- ✓ ご参加の可否並びに詳細につきましては、ご登録いただきましたメールアドレス宛に、**10月6日(日)**頃を目途に、ご連絡いたします。
- ✓ 応募者多数の場合、市内在住・在勤・在学の方優先の上、抽選となります。



Decidim[※]での意見収集・投票・議論

10月下旬～11月末までの間、ワークショップと並行して「Decidim」を通してオンライン上でも議論にご参加いただけます！

※Decidimの詳細については裏面をご覧ください。▶

加古川市 KAKOGAWA CITY



NIKKEN

日建設計総合研究所

主催：加古川市

共催：(株)ホロラボ/(株)日建設計/(株)日建設計総合研究所

協力：国土交通省

10月下旬～11月末までの間、ワークショップと並行して「Decidim」を通してオンライン上でも議論にご参加いただけます！

デシディム Decidimって何？



Decidim（デシディム）は、市民などが意見やアイデアを寄せ、議論し、政策に結びつけていくためにスペイン・バルセロナで生まれたツールです。

加古川市はスマートシティを市民の皆さんと作るため、全国で初めて Decidim を導入しました。

ユーザ登録すれば誰でも参加できます。市民の皆さん、事業者の皆さん、行政でアイデアを出し合って、よりよいまちをつくりましょう。

① ユーザ登録



② 色んなテーマ（課題）に意見やアイデアを自由に投稿



③ 意見に基づき市が施策を検討

④ 施策に反映！



パソコンの場合

※ホームページ画面は準備中のためイメージです。



スマートフォンの場合

※スマートフォン画面は準備中のためイメージです。

